

第 5 3 回（令和 2 年度）岡山県三木記念賞受賞者決定
－授与式を挙ります－

故 岡山県知事三木行治氏が受賞されたマグサイサイ賞の賞金等を原資とした基金により、地域社会の発展に貢献した者を顕彰する岡山県三木記念賞について、第 5 3 回（令和 2 年度）受賞者を次のとおり決定しました。

1 受賞者決定までの経過

- ・ 4 月 2 3 日（木） 候補者の募集開始
- ・ 5 月 2 2 日（金） 推薦締切り ※候補者数 1 0 名
- ・ 7 月 8 日（水） 第 1 回運営審議会……受賞候補者選考の諮問
- ・ 7 月 2 9 日（水） 第 2 回運営審議会……受賞候補者の選考及び答申

2 受賞者（表彰状・メダル及び賞金 3 0 万円）

氏 名	年齢	役 職 等
いしかわ こう 石川 紘	8 1	元岡山県医師会 会長

3 授与式

- (1) 日 時 令和 2 年 8 月 3 1 日（月） 1 3 時 0 0 分から
- (2) 場 所 ルネスホール（岡山市北区内山下 1 - 6 - 2 0）
- (3) 出 席 者 受賞者、知事、議長、過去の受賞者等 約 2 5 名

4 その他

今回の受賞者で累計の受賞者は 2 2 8 名となります。

三木記念賞

倉敷市中庄

いしかわ こう

石川 紘 (81歳)

1 主な経歴

昭和40年	3月	岡山大学医学部卒業
昭和40年	4月	岡山大学付属病院 (～昭和50年4月)
昭和50年	5月	石川産婦人科医院 院長 (～平成30年12月)
昭和61年	4月	社団法人倉敷医師会 理事 (～平成2年3月)
平成2年	4月	社団法人倉敷医師会 副会長 (～平成4年3月)
平成6年	4月	社団法人岡山県医師会 理事 (～平成18年3月)
平成16年	4月	岡山県産業保健総合支援センター 所長 (～平成25年3月、平成26年4月～令和2年2月)
平成18年	4月	社団法人岡山県医師会 副会長 (～平成20年3月、平成22年4月～平成24年3月)
平成25年	6月	岡山県健康づくり財団 理事長 (～平成30年6月)
平成25年	7月	公益社団法人岡山県医師会 会長 (～平成30年6月)
平成31年	1月	水島第一病院 顧問 (現在に至る)

2 功績の概要

氏は、昭和40年3月に岡山大学医学部を卒業し、岡山大学医学部附属病院等を経て、昭和50年5月、倉敷市連島において石川産婦人科医院を開設。地域住民の出産、疾病治療に献身的に従事した。

昭和61年4月に倉敷医師会の理事に就任し、平成4年3月まで理事を4年、副会長を2年間務めた。また、平成6年4月に岡山県医師会の理事に就任し、平成24年3月まで理事を12年間、副会長を4年間務め、さらに、平成25年6月に会長に就任し、平成30年6月まで務めるなど、長年にわたり、県内における公衆衛生の促進及び医療の充実、地域包括ケアシステムの構築推進などに努めたほか、県民の健康増進と福祉向上を目指した新しい県医師会館の建設にあたり中心的役割を果たした。

平成9年から岡山県産業保健総合支援センターの相談員として5年あまり相談業務に従事し、平成16年4月からはセンター所長として14年以上にわたり、労働者の安全・衛生管理の推進が図られるよう、産業保健活動従事者を支援するとともに、平成25年6月から岡山県健康づくり財団理事長に就任し、県民が安全に、安心して、健康に生活できる環境づくりに取り組んだ。

また、岡山県医療審議会会長、岡山県社会福祉審議会委員等として、本県の保健福祉行政及び医師会等地域の諸団体との協働を進め、医療行政の円滑な推進、医学の進歩、医療の充実強化、保健衛生の発展に尽力した功績は誠に顕著である。